

～国家資格の取得と知識のブラッシュアップを～

第102回 受胎調節実地指導員認定講習会



開催趣旨

保健師、助産師、看護師の方が「受胎調節実地指導員」の国家資格を取得するための講習会です。母体保護法施行規則第17条に則って開催し、修了者は各都道府県知事への申請をもって、受胎調節実地指導員の国家資格を得ることができます。

講習内容は、家族計画の意義と目的から、女性の人権、セクシュアリティ、不妊、避妊、人工妊娠中絶、性感染症、関連法規まで多岐にわたり、座学だけでなく、実習の時間も多く設けられています。リプロダクティブ・ヘルス全般に関する最新の知識と技術を、専門団体である本会主催の講習会ならではの講師陣から、直接集中的に学ぶことができます。



セミナー日程

開催日：7月24日(月)～28日(金)

会場：LMJ 東京研修センター(東京都文京区)

定員：50名(10名編成×5クラス予定、ただし講義は合同となります)

受講料：54,000円(税込)

対象者：保健師、助産師、看護師のいずれかの有資格者

受胎調節実地指導員とは

母体保護法第15条(受胎調節の実地指導)に定められた制度で、受胎調節の実地指導を行うことのできる、保健師、助産師、看護師いずれかの有資格者をいいます。本会の講習会を修了した受胎調節実地指導員の方々は、市区町村役場、保健センター、病産院など、それぞれの職場における指導や相談の場で、講習会での学びを生かして活躍されています。



セミナーの特長

CHECK

- 5日間・40時間のカリキュラムで集中的に学べます
- 家族計画指導、避妊指導、性の健康教育に必要な知識と技術が学べます
- わが国の家族計画をリードする講師陣から、最新の知識を直接学べます
- 全国から集まった受講生と、グループワークを通じて学びあえます
- 実践的な講習内容で、学びをすぐ実務に役立てることができます

<このような方はぜひ受講ください>

- 地域で母子保健、思春期保健を担当する方
- 産婦人科で避妊指導に当たる看護職の方
- 地域や職域で、家族計画指導やリプロダクティブ・ヘルスに関する相談に当たる方
- 地域で性の健康教育を始めたい方、あるいは行っている方
- 受胎調節実地指導員の資格は持っているが、最新の知識を学びたい方



講師紹介 (五十音順・敬称略)

大川 玲子 日本性科学会 理事長

岡野 浩哉 飯田橋レディースクリニック 院長

勝部 まゆみ 公益財団法人ジョイセフ 事務局長

北村 邦夫 一般社団法人日本家族計画協会 理事長/家族計画研究センター所長

齋藤 益子 帝京科学大学医療科学部看護学科 教授

佐藤 孝道 武久レディースクリニック 顧問

杉村 由香理 一般社団法人日本家族計画協会家族計画研究センター 部長

堀 成美 国立研究開発法人国立国際医療研究センター感染症対策専門職

丸本 百合子 百合レディースクリニック 院長

三橋 裕行 一般社団法人日本家族計画協会 常務理事

吉村 恭典 内閣官房参与 慶應義塾大学名誉教授

一般社団法人日本家族計画協会 家族計画研究センター相談員



プログラム

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

	時間	演題	講師
1 7月24日(月)	9:45～10:00	開講式(受付開始9:15)	北村 邦夫
	10:00～11:30	家族計画の目的と運動史	北村 邦夫
	12:30～14:00	母体保護法と関連法規	三橋 裕行
	14:15～15:45	妊娠の成立・受精・受胎	佐藤 孝道
	15:45～16:45	実習1	
	17:00～18:30	不妊	佐藤 孝道
	18:30～19:30	実習2	
2 7月25日(火)	9:00～10:30	避妊法総論Ⅰ	北村 邦夫
	10:45～12:15	避妊法総論Ⅱ	北村 邦夫
	13:15～14:45	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ	勝部まゆみ
	15:00～16:30	出生前遺伝子診断の今日的課題	吉村 恭典
	16:45～18:45	グループ討議	—
3 7月26日(水)	9:00～10:45	避妊法各論 -バリア法-	齋藤 益子
	10:45～11:45	実習3	
	12:45～14:30	避妊法各論 -IUD・ピル・不妊手術 他-	岡野 浩哉
	14:30～15:30	実習4	
	15:45～17:15	GATHER法を使った避妊指導	杉村由香理
	17:30～19:00	人工妊娠中絶	丸本百合子
19:00～20:00	実習5		
4 7月27日(木)	9:00～11:00	性感染症	堀 成美
	11:00～12:00	実習6	
	13:00～14:30	セクシュアリティ -男女の性-	大川 玲子
	14:30～15:30	実習7	
	15:45～17:45	クリニックの実際と避妊指導	日本家族計画協会クリニック相談員
	17:45～18:45	実習8	
19:00～20:00	試験		
5 7月28日(金)	9:00～10:00	解答と説明	北村 邦夫
	10:15～12:15	実習9	北村 邦夫
	13:15～15:15	まとめ	北村 邦夫
	15:15～15:30	修了式	北村 邦夫



受講者の声

- ★「家族計画の目的と運動」の講義について：家族計画の歴史がよく分かりました。女性自らが健康を保持するために、知識を得て自分に合った避妊方法を選択できる機会を作っていかなければなりません。私自身もよく学び、多くの人に伝えられる人材になりたいと思います。
- ★「妊娠の成立・受精・受胎」の実習について：グループの中に、医療機関に勤務している方、行政の方、いろいろな方がいたので、各々から意見を聞いて良かったです。子どもが欲しいと思っても、さまざまな環境や社会が産めない状況を作っているのなら、それを解決していく方法を考えていかなければなりません。また、結婚したい、子どもを産みたいという気持ちになるような働きかけをしていかなければと思いました。
- ★「人工妊娠中絶」の実習について：自分の職場でも人工妊娠中絶手術を行っていますが、手術室に入ることはほとんどないため、実際に使われている器具を手にししながら説明を受けることで、より具体的にイメージすることができました。
- ★「セクシュアリティ」の講義について：大学生に接する仕事をしています。LGBTについてカミングアウトしていないと思われる学生もいる中で講義をしているため、セクシュアリティについて学ぶことは避けて通れないと感じていました。今回の学びを自分の講義の総論に取り入れていきたいです。
- ★「避妊法各論」の講義について：相談者のいろいろな行動を予測し、説明を加えることが大事だと分かりました。行動を予測するためには知識を得ること、十分な助言をするには知識に加え、実行しやすい方法を学んでいることが大切だと学びました。相談者としてしっかりと向き合っていきたいです。
(前回の受講者アンケートより抜粋)